



JFRL 情報宅配

* 農林水産省 * (<http://www.maff.go.jp/>)

1. [食品ロス削減のための消費者啓発に取り組む小売・外食業者、地方自治体及びその取組を募集します] (令和 6 年 8 月 30 日 新事業・食品産業部外食・食文化課食品ロス・リサイクル対策室)
<https://www.maff.go.jp/j/press/shokuhin/recycle/240830.html>

* 厚生労働省 * (<https://www.mhlw.go.jp>)

1. [令和 4 年「国民健康・栄養調査」の結果] (令和 6 年 8 月 28 日 健康・生活衛生局 健康課 栄養指導室) https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_42694.html
2. [令和 5 年度における「輸入食品監視指導計画に基づく監視指導結果」及び「輸入食品監視統計」の公表] (令和 6 年 8 月 30 日 健康・生活衛生局食品監視安全課 輸入食品安全対策室)
https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_42844.html

* 消費者庁 * (<https://www.caa.go.jp/>)

1. [機能性表示食品に係る所要の改正を行った食品表示基準の一部改正について] (令和 6 年内閣府令第 71 号 2024 年 8 月 30 日 食品表示課)
機能性表示食品に係る所要の改正を行った食品表示基準の一部を改正する内閣府令 (令和 6 年内閣府令第 71 号) が、令和 6 年 8 月 23 日に公布され、同年 9 月 1 日に施行されます。
 - ・【食品関連事業者向け】機能性表示食品の届出について
https://www.caa.go.jp/policies/policy/food_labeling/foods_with_function_claims/notice
 - ・内閣府令 (表示の基準に関するもの)
https://www.caa.go.jp/policies/policy/food_labeling/food_labeling_act/#laws
 - ・機能性表示食品のうち天然抽出物等を原材料とする錠剤、カプセル剤等食品の製造又は加工の基準 (令和 6 年内閣府告示第 108 号)
https://www.caa.go.jp/policies/policy/food_labeling/food_labeling_act/assets/food_labeling_cms205_240830_01.pdf
 - ・機能性表示食品の届出等に関するマニュアル (令和 6 年 8 月 30 日制定)
https://www.caa.go.jp/policies/policy/food_labeling/foods_with_function_claims/assets/food_labeling_cms205_240902_02.pdf
 - ・機能性表示食品に関する質疑応答集 (令和 6 年 8 月 30 日一部改正)
https://www.caa.go.jp/policies/policy/food_labeling/foods_with_function_claims/assets/food_labeling_cms205_240902_14.pdf
(新旧対照表)
https://www.caa.go.jp/policies/policy/food_labeling/foods_with_function_claims/assets/food_labeling_cms205_240902_16.pdf
2. [食品、添加物等の規格基準の一部を改正する件について (イソピラザム等)] (令和 6 年 9 月 18 日 消費者庁次長)
https://www.caa.go.jp/policies/policy/standards_evaluation/pesticide_residues/notice/assets/standards_cms_208_240918_01.pdf

* 今月のトピックス *

[彩都研究所 医薬分析棟竣工]

大阪府茨木市にある彩都研究所の敷地内に新しく建設した医薬分析棟が 2024 年 7 月に竣工し、8 月 8 日に竣工式を執り行いましたのでお知らせいたします。

このたび竣工した医薬分析棟は、日米欧の三極 GMP に対応した医薬品の品質試験業務を行う施設として建設しました。GMP 設備として、交差汚染防止のために適した面積を有し、人と物の混同を防ぐ動線設計、教育訓練された職員のみが入室できる専用エリアの設定、試験検体や標準品のアクセス制限、

蒸気、圧縮空気及び加熱・換気の管理規格に適合した空調システム (HVAC) の設置、各グレードに即した空気圧、微生物、塵埃、温度の管理装置を備えるクリーンルームの配置などが必要となり、医薬分析棟ではいずれの規定も満たすよう設計しています。

微生物試験エリアには各グレードに分かれたクリーンルームが4部屋あり、医薬品、医療機器、再生医療等製品の無菌試験、製剤や原料の微生物限度試験、多回投与製剤の保存効力試験といった微生物試験に使用いたします。

理化学試験エリアには特定化学物質障害予防規則 (特化則) 及び有機溶剤中毒予防規則 (有機則) 対応ドラフトを多数設置し、試験者の安全面や作業性向上に配慮しました。ICP-MS、GC-MS、GC、HPLC等の機器を多数設置し、医薬品やその原料の品質管理試験に対応いたします。

今後、試験施設として使用するための評価を順次行い、医薬分析棟での受託試験は本年11月以降開始を予定しております。



フロアガイド

7F	設備エリア
6F	コミュニケーションエリア, 設備エリア
5F	理化学試験エリア
4F	理化学試験エリア
3F	理化学試験エリア, 生化学試験エリア
2F	微生物試験エリア
1F	荷受エリア, 守衛室
BF	理化学試験エリア, 耐火資料保管室, 設備エリア



理化学試験エリア



微生物試験エリア

☆お知らせ☆

＜「第13回 技術成果発表会」の申し込みは10月3日迄です＞

是非ご参加ください。詳しくは https://www.jfrl.or.jp/storage/file/20241023_JFRL.pdf をご覧ください。

＜食品開発展 2024 に出展します＞

開催直前！事前登録受付中です。ご来場お待ちしております。

ブース番号：2-387

https://www.jfrl.or.jp/storage/file/kaihatuten_information2024.pdf

食品開発展2024

東京ビッグサイト西1・2・4 ホール&アトリウム

2024年10月23日(水)～25日(金) 10:00-17:00

＜講演会を開催します（大阪）＞

開催日：2024年11月8日（金）13:30～ 場所：大阪産業創造館（現地開催のみ）

是非ご参加ください。詳しくは <https://www.jfrl.or.jp/information/2072> をご覧ください。

＜JFRLニュースを発行しました（2024年6月）＞

・7-32 パントテン酸の分析法～微生物学的定量法と液体クロマトグラフィー-質量分析法（LC-MS法）～

<https://www.jfrl.or.jp/information/2075>

・7-33 第10版食品添加物公定書～改正のポイント～ <https://www.jfrl.or.jp/information/2078>

・7-34 かび毒（マイコトキシン） <https://www.jfrl.or.jp/information/2082>